

【命の授業】のご案内



命の授業では、助産師による講話、妊婦体験と乳幼児とのふれあい体験、乳幼児の母親との交流、そして産道体験を行います。この一連の授業の流れの中で、自分が命について考えたり、これまでの人生を振り返ったりする。そのことが命を強くさせ、これからの人生を強く生きるための一助となることを願っています。



★命の授業は2部構成です。下記の内容での実施をご検討ください。なお、乳幼児のお子さんのために、なるべく夏の暑い時期と冬の寒い時期の実施は控えてください。

Step1

時間：約1時間
場所：体育館

+

Step2

時間：約2時間（午前中のみ）

場所：体育館

その他：体育館シューズは脱いでください

Step3

Step1

命の誕生について知り、
自分もその命を持って生きていることを考える。

内容： 岐阜県助産師会から現役の助産師の方を講師としてお招きし、
命の誕生についてのお話をさせていただきます。



Step1 のスケジュール例：5時間目の授業として実施する場合

時間	内容	担当
(30分間)	準備 ※1	生涯学習課
13:55~ (5分間)	始めのあいさつ 命の授業について説明する 今日の授業の内容について説明する	
14:00~ (40分間)	命の誕生についての講話 質疑応答	岐阜県助産師会 ※2
14:40~ (5分間)	次回の授業について説明する 終わりのあいさつ	生涯学習課
	生徒は教室に戻った後で感想用紙に記入する ※3	各学校様

※1 各学校様でご準備いただくものがあります（マイクやホワイトボード等）。

※2 講師との調整（依頼・日程調整・謝礼支払い等）は生涯学習課で行います。

※3 感想用紙は各学校様でご用意ください。記入後は生涯学習課までご提出ください。

Step2

妊娠したときのお母さんの生活を体験する。
子どもとふれあう。強い命をもった、
新しい自分となってもう一度生まれ直す。

内容： 妊婦シミュレーターを装着した「妊婦体験」、乳幼児期家庭教育学級の親子にご協力をいただき、乳幼児との「ふれあい体験」、そして“産道体験セット”を使った「産道体験」の3つの体験を行います。



Step3

子育てについて知ること、
自分も育てられてここにいることを知る。

内容： 乳幼児期家庭教育学級生の母親とお話をする時間、
自分が小さかった頃のことを考える機会を設けます。



Step2～Step3 のスケジュール例：2～3時間目の授業として実施する場合 ※1

時間	内容	担当
(60分間)	準備 ※2	生涯学習課
～10:45	家庭教育学級生（親子）集合 ※3	
～10:55	家庭教育学級生（親子）に今日の授業の内容について説明する	
10:55～ (10分間)	始めのあいさつ 今日の授業の内容について説明する	
Step2 11:05～ (45分間)	生徒は3グループに分かれて15分毎に①～③を順番に体験する ①妊婦体験 ②ふれあい体験 ③産道体験	生涯学習課 保健センター
<5分間の調整用時間>		
Step3 11:55～ (15分間)	生徒は6グループに分かれて家庭教育学級生（母親）と交流する	生涯学習課
<5分間の調整用時間>		
12:15～ (10分間)	生徒によるサプライズ合唱 or 大型絵本の読み聞かせ ※4	各学校様
12:25～	家庭教育学級生（母親）が感想を記入する 生徒が託児をする	生涯学習課
～12:45	終わりのあいさつ	
(30分間)	片付け	
	生徒は教室に戻った後で感想用紙に記入する ※5	各学校様

※1 乳幼児のお子さんのため、午前中の実施にご協力ください。

※2 各学校様でご準備いただくものがある場合があります（マイクや体育館マット等）。

※3 当該校区内在住の乳幼児期家庭教育学級生にご協力をいただいています。

※4 内容につきましては各学校様にお任せします。

※5 感想用紙は各学校様でご用意ください。記入後は生涯学習課までご提出ください。

「命の授業」の構想にあたり、温かな指導・助言をくださった関係者の皆様、
実施にあたり、ご協力をくださっている関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

参考：平成29年度の各学校の教科・領域

学校名	教科・領域
上之郷中学校	家庭科
向陽中学校	総合的な学習の時間
共和中学校	総合的な学習の時間

♥ご依頼・ご相談

御嵩町教育委員会 生涯学習課

505-0192

御嵩町御嵩 1239 番地 1

御嵩町役場北庁舎 2階

Tel (0574) 67-2111 (内線 2267)